

承認	検証	担当

【はじめに】

本機能設定表は盤面でデータベース設定を行う場合に記入して大切に保管してください。また、DBTOOLを使用する場合は、DBTOOLで設定したデータを印刷して大切に保管してください。リニューアルや基板交換時に設定した内容の確認が必要となります。  
なお、本受信機を使用するにはデータベースの設定以外にジャンパーピンの設定も必要です。(TM10865「遮断スイッチ設定表/接点、ジャンパーピン構成図」を参照)

注意1: 各項目の○付数字は盤面データベース設定時のLCD表示の項目番号を示します。

注意2: 本紙には盤面データベースのデフォルト設定を記入しております。記載されている○や番号を斜線などで取り消して、○で囲みなおしたり、新たに番号を記載してください。

1. システム設定

1-1. 防排煙復帰回線設定 ①

自動設定 (※1)	0	回線
自由設定		

注) 防排煙復帰回線を使用する場合は、自動設定または自由設定に○を付けてください。  
また、5項にて防排煙復帰付起動回線と防排煙復帰付復帰回線のペアを記入してください。

※1: 自動設定の場合は回線数を記入してください。

1-2. 防排煙順次起動設定 ⑩

同時制御回線数	2	回線
応答故障時間		
起動	10 / 20 / 30 (標準) / 40 / 50 / 60 秒	
復帰	1 (標準) / 2 / 3 / 4 / 5 分	

注) 5項で対象回線を選択してください。(本設定だけでは、設定内容は有効にはなりません)  
対象回線設定: 「16.防排煙順次起動」→「回線設定」

1-3. スイッチ操作音 有り/無し設定 ⑫

有り (標準) / 無し
--------------

1-4. メッセージ表示機設定 ⑬

接続台数	0	台 (0~31を記入)
通信速度	9600bps (標準) / 1200bps	

1-5. HOST設定 ⑭

通信速度	38400bps (標準) / 19200bps / 9600bps
異常検出	無し (標準) / 有り

注) 通常は使用しません。

2. オプションスイッチ設定 (遮断・連動設定含む)

・いずれかに○  
・遮断の場合は6項で遮断スイッチ番号の記入も必要

任意記載

・スイッチを押した時に連動させる場合のみ記載して下さい。(用途が「遮断」の場合は記入不要)  
・F1~F25(移報出力)、D/DR1~D/DR30(防排煙出力(起動/復帰))、S1~S180 (P型インターフェイス盤の外移報出力)などの連動先端子名を記載して下さい。



OP SW 番号	用途 ①	スイッチ名称	連動先 ② ※最大32点まで
OP1	遮断 / ノック / ロック	エレベータ遮断	
OP2	遮断 / ノック / ロック	機械警備遮断	
OP3	遮断 / ノック / ロック	排煙機停止	F4
OP1	遮断 / ノック / ロック		
OP2	遮断 / ノック / ロック		
OP3	遮断 / ノック / ロック		
OP4	遮断 / ノック / ロック		
OP5	遮断 / ノック / ロック		

遮断スイッチとして使う場合、本項での「連動先」の設定は不要です。  
その場合、「地区別移報の遮断スイッチ番号」の設定が必要となるので「6.移報出力回線設定」で遮断スイッチ (OPSW番号など) を設定してください。

### 3. ステータス回線設定 (連動設定含む)

F1~F25(移報出力)、S1~S180 (P型インターフェイス盤の外移報出力) などの連動先端子名を記載して下さい。

例

No.	受信機ステータス名称	連動先 ② ※最大32点まで	出力要因
1	表示機音響	F2	地区窓表示機/部屋番号表示機の音響端子への移報用です。表示機音響設定を有にした回線の入力時に出力します。(保守音響停止中は出力されません)
2	連動用感知器代表	F3	3種回線の感知器発報時に出力します。設備区分「防排煙」「防排煙復帰付起動」回線の入力により連動感知器灯が点灯した場合に出力します。

1	表示機音響		地区窓表示機/部屋番号表示機の音響端子への移報用です。表示機音響設定を有にした回線の入力時に出力します。(保守音響停止中は出力されません)
2	連動用感知器代表		3種回線の感知器発報時に出力します。設備区分「防排煙」「防排煙復帰付起動」回線の入力により連動感知器灯が点灯した場合に出力します。
3	防排煙応答代表		防排煙応答入力がある場合に出力します。
4	諸警報代表		諸警報設定の入力がある場合に出力します。
5	警報音代表		受信機の警報音が鳴動する要因発生時に出力します。(音響および地区音響停止中でも出力します。蓄積、電話呼出音、音響無し設定のもの、保守地区音響停止中音響は含みません)
6	異常代表		異常灯の点滅時に出力します。交流電源断(AC100Vが断した場合)は含みません。平常時はa接点が閉じています。
7	スイッチ注意		スイッチ操作時に出力します。個別遮断中、一括遮断中に出力します。(遮断設定のオプションSWも含む)(スイッチ注意灯の点滅時)
8	遮断中代表		個別遮断中、一括遮断中に出力します。(遮断設定のオプションSWも含む)
9	試験中代表		試験スイッチ操作中に出力します。
10	主電源断(停電)		AC100Vが断した場合(停電時)に出力されます。平常時はa接点が閉じています。
11	復旧出力		復旧スイッチ操作時や蓄積復旧時などの復旧処理中に1秒間出力します。

### 4. 入力回線設定 (LX) (連動設定含む)

任意記載

F1~F25(移報出力)、D1~D30(防排煙出力)、S1~S180 (P型インターフェイス盤の外移報出力) などの連動先端子名を記載して下さい。

- ・階情報：任意記載
- ・保持/非保持：保持回線に○
- ・音響：鳴動しない回線に×
- ・音声：鳴動しない回線に× (音声のみ有りは不可)
- ・地区窓表示機音響：出力する回線に○
- ・メッセージ表示機：出力する回線に○

L X回線は諸警報に固定

例

回線番号	設備区分 ②	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ② ※最大32点まで	階情報	保持/非保持 ②	音響 ③	音声 ③	地区窓表示機音響 ④	メッセージ表示機 ⑤
LX1	諸警報	空調機	停止	1 階 東 側		1 F		×	×		
LX2	諸警報	排煙機	故障	5 階 機 械 室	F12	5 F				○	

LX1	諸警報										
LX2	諸警報										
LX3	諸警報										
LX4	諸警報										
LX5	諸警報										

## 5. 入力回線設定 (L/DA) (連動設定含む)

### ■設定内容詳細

#### 【設備区分とは】

回線毎に設備区分「諸警報」「防排煙」「防排煙起動」「防排煙復帰」の設定を行い、各設備区分に応じた動作を行います。  
防排煙回線 (L/DA) は「諸警報」「防排煙」「防排煙起動」「防排煙復帰」の設定が可能です。  
諸表示回線 (LX) は「諸警報」に固定されます。

#### 【防排煙起動復帰ペアとは】

防排煙復帰付回線を使用する場合に、起動回線と復帰回線のペアを記入します。  
防排煙復帰付回線の設定方法は以下の二通りがあります。

①自動設定 (「1. システム設定」で復帰回線数の記入が必要です)

防排煙回線の末端側から順に防排煙復帰回線になります。また、防排煙復帰回線の直前の防排煙回線が、防排煙復帰回線と同じ数だけ防排煙起動回線になります。

②自由設定

防排煙起動回線と防排煙復帰回線のペア設定を自由に行えます。

<使用例>

- ・防排煙 (D) : 防火戸など復帰が無いタイプ : L/D/DAを使用
- ・防排煙起動 (DD) : 防火ダンパ、排煙口など復帰があるタイプで起動側の回線 : D/DAを使用
- ・防排煙復帰 (DR) : 防火ダンパ、排煙口など、復帰があるタイプで復帰側の回線 : DRとしてDを使用

#### 【終端設定とは】

以下の例のように20回線ごとに接続する終端機器に合わせて「10kΩ」、「20kΩ」、「CRE」(コンデンサ式終端器)のいずれかを選択します。  
なお、終端機器の選択は20回線単位 (回線単位は不可) です。  
(例)  
L1~20 (PSU基板) : 10kΩ  
L21~40 (FLU基板) : 20kΩ  
L41~60 (FLU基板) : 20kΩ

#### 【地区窓表示機音響について】

本機は表示機音響の専用端子がないため、Fn接点1点を表示機音響用として使用し、出力要因をステータス要因「表示機音響出力」に設定してください。

#### 【順次起動について】

順次起動の対象回線を設定します。

注) 「1.システム設定」で防排煙順次起動設定を行ってください。

### ■記入方法

#### 【設備区分】

「諸警報」、「防排煙」、「防排煙起動」、「防排煙復帰」からいずれかを記入

#### 【防排煙起動復帰ペア】

起動回線、復帰回線にペア番号 (1~) を記入

#### 【種別名称、状態文字、オプションメッセージ】

任意記入  
種別名称、状態文字、オプションメッセージは、DBTOOLでのみ入力が可能です。

#### 【連動先】

- ・ F1~F25(移報出力)、D1~D30(防排煙出力)、S1~S180 (P型インターフェイス盤の外移報出力) などの連動先端子名を記入
- ・ 防排煙回線で、DA入力 (端末応答入力) で連動する場合は連動先番号に○をつけてください。

#### 【階情報】

任意入力の階情報 (メモ) を記入

#### 【空き回線】

空き回線に○を記入

#### 【蓄積解除】

蓄積解除回線に○を記入

#### 【蓄積音響無】

蓄積音響無回線に○を記入

#### 【諸警報保持/非保持】 ※設備区分が「諸警報」の回線のみ

諸警報保持回線に○を記入

【終端設定】 ※設備区分が「防排煙/防排煙(起動)」のみ  
「10kΩ」「20kΩ」「CRE」のいずれかに○を記入

【音響・音声】 ※設備区分が「諸警報/防排煙/防排煙起動」のみ

- ・ 鳴動しない回線に×を記入
- ・ 音声のみ有りは不可

#### 【地区窓表示機音響】

地区窓表示機音響出力する回線に○を記入

注) 音響設定を「×」にしている回線は出力できません。

#### 【メッセージ表示機】

メッセージ表示機出力する回線に○を記入  
注) 「1.システム設定」でメッセージ表示機の接続台数を1台以上に設定してください。  
接続台数が0台の場合、出力要因設定ができません。

#### 【順次起動】 ※設備区分が「防排煙/防排煙起動/防排煙復帰」のみ

順次起動対象回線に○を記入  
注) 「1.システム設定」で防排煙順次起動設定を行ってください。



回線番号	設備区分 ②	防排煙起動復帰ペア ①	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ② ※最大32点まで	階情報 ⑥	空き回線 ④	蓄積解除 ⑫	蓄積音響無 ⑬	諸警報保持/非保持 ⑭	終端設定 ⑮	音響 ⑯		音声 ⑰		地区窓表示機音響 ⑱		メッセージ表示機 ⑲	順次起動 ⑳	
													L	DA	L	DA	L	DA			
1	防排煙		防火戸シャッター	閉鎖	1階 管理室前	D1	F13					10kΩ / 20kΩ / CRE									
2	防排煙		排煙口	開放	1階 共用部	D8	F14	○													
3	防排煙		排煙機	運転	3階 機械室		F15	○													
4	防排煙起動	6	防火ダンパ 1階	閉鎖			F16														
5	防排煙起動	7	防火ダンパ 2階	閉鎖			F17														
6	防排煙復帰	4	(NO. 4の復帰回線)																		
7	防排煙復帰	5	(NO. 5の復帰回線)																		

【例】防排煙復帰回線の自動設定で回線数を2回線とした場合  
防排煙回線の末端側から順に「防排煙復帰」が決まり、「防排煙起動」回線が  
自動で1対1で設定される。  
「防排煙起動復帰ペア」にペアとなる回線番号を記入する。

DA入力 (端末応答入力) で連動する  
場合は連動先番号に○を付けて下さい。

表示機のInへ移報

回線 番号	設備区分	防排煙 起動 復帰 ペア	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	連動先 ※最大32点まで	階 情報	空き 回線	蓄積 解除	蓄積 音響 無	諸警報 非保持	終端設定	音響		音声		地区窓表示機 音響		メッセ-ン 表示機	順次 起動
													L	DA	L	DA	L	DA		
1																				
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
11												10kΩ / 20kΩ / CRE								
12																				
13																				
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				
19																				
20																				
21																				
22																				
23																				
24																				
25												10kΩ / 20kΩ / CRE								
26																				
27																				
28																				
29																				
30																				

6. 移報出力回線設定 (F)

「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5 または「防移」（防排煙移報遮断）、「防連」（防排煙連動遮断）を記入する。

L1～L30（連動用感知器入力）、DA1～DA30（防排煙応答入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載して下さい。

例

基板	端子名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載	連動要因 <sup>Ⓐ</sup>
			移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階情報	
PSU	F1	F1C	表示機音響	OP 1 表示機遮断			表示機音響
	F2	F2C	機械警備	OP 2 機械警備遮断	連動用感知器代表		連動用感知器代表
	F3	F3C	機械警備	OP 2 機械警備遮断	異常代表		異常代表
	F6	FNC 1	表示機	OP 1 表示機遮断	防火戸シャッター	1 F	DA1
	F7		表示機	OP 1 表示機遮断	防火戸シャッター	2 F	DA2
	F8		表示機	OP 1 表示機遮断	防火戸シャッター	3 F	DA3
	F9		表示機	OP 1 表示機遮断	防火戸シャッター	4 F	DA4
	F10		表示機	OP 1 表示機遮断	防火戸シャッター	5 F	DA5

PSU	F1	F1C		OP			
	F2	F2C		OP			
	F3	F3C		OP			
	F4	F4C		OP			
	F5	F5C		OP			
	F6	FNC 1		OP			
	F7			OP			
	F8			OP			
	F9			OP			
	F10			OP			
	F11	FNC 2		OP			
	F12			OP			
	F13			OP			
	F14			OP			
	F15			OP			
	F16	FNC 3		OP			
	F17			OP			
	F18			OP			
	F19			OP			
	F20			OP			
	F21	FNC 4		OP			
	F22			OP			
	F23			OP			
	F24			OP			
	F25			OP			

7. 移報出力回線設定 (S)

「遮断」スイッチを設定する場合、OP1~5または「防移」(防排煙移報遮断)、「防運」(防排煙運動遮断)を記入する。

L1~L30 (運動用感知器入力)、DA1~DA30 (防排煙応答入力)、LX1~LX5 (諸表示入力)、OP1~OP5 (オプションスイッチ入力)、ステータス運動要因から運動要因名を記載して下さい。



基板	端子名称	コモン	移報先	遮断スイッチ	オプションメッセージ	階情報	運動要因
				遮断スイッチ番号 <sup>②</sup>			
SOU	S1	SNC 1	表示機	OP 1	表示機 遮断	排煙口 1階廊下	1 F DA1
	S2		表示機	OP 1	表示機 遮断	排煙口 2階廊下	2 F DA2
	S3		表示機	OP 1	表示機 遮断	排煙口 3階廊下	3 F DA3
	S4		表示機	OP 1	表示機 遮断	排煙口 4階廊下	4 F DA4
	S5		表示機	OP 1	表示機 遮断	排煙機 5階機械室	5 F DA5

**注意！！**  
 ・SOU基板は、運動設定を行った回線番号の基板枚数まで基板の伝送異常を監視します。  
 (基板枚数の設定は不要です。)

SOU 1枚目	S1	SNC 1		OP			
	S2			OP			
	S3			OP			
	S4			OP			
	S5			OP			
	S6	SNC 2		OP			
	S7			OP			
	S8			OP			
	S9			OP			
	S10		OP				
	S11	SNC 3		OP			
	S12			OP			
	S13			OP			
	S14			OP			
	S15			OP			
S16	SNC 4		OP				
S17			OP				
S18			OP				
S19			OP				
S20		OP					
SOU 2枚目	S21	SNC 5		OP			
	S22			OP			
	S23			OP			
	S24			OP			
	S25			OP			
	S26	SNC 6		OP			
	S27			OP			
	S28			OP			
	S29			OP			
	S30		OP				
	S31	SNC 7		OP			
	S32			OP			
	S33			OP			
	S34			OP			
S35			OP				
S36	SNC 8		OP				
S37			OP				
S38			OP				
S39			OP				
S40		OP					

「遮断」スイッチを設定する場合、OP 1～5または「防移」（防排煙移報遮断）、「防運」（防排煙運動遮断）を記入する。

L1～L30（運動用感知器入力）、DA1～DA30（防排煙応答入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス運動要因から運動要因名を記載して下さい。

基板	端子名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載	階情報	運動要因 
			移報先	遮断スイッチ 遮断スイッチ 番号 	オプションメッセージ			
SOU 3 枚目	S41	SNC 9		OP				
	S42			OP				
	S43			OP				
	S44			OP				
	S45			OP				
	S46	SNC 10		OP				
	S47			OP				
	S48			OP				
	S49			OP				
	S50			OP				
	S51	SNC 11		OP				
	S52			OP				
S53			OP					
S54			OP					
S55			OP					
S56	SNC 12		OP					
S57			OP					
S58			OP					
S59			OP					
S60			OP					
SOU 4 枚目	S61	SNC 13		OP				
	S62			OP				
	S63			OP				
	S64			OP				
	S65			OP				
	S66	SNC 14		OP				
	S67			OP				
	S68			OP				
	S69			OP				
	S70			OP				
	S71	SNC 15		OP				
	S72			OP				
S73			OP					
S74			OP					
S75			OP					
S76	SNC 16		OP					
S77			OP					
S78			OP					
S79			OP					
S80			OP					

「遮断」スイッチを設定する場合、OP1～5または「防移」（防排煙移報遮断）、「防連」（防排煙連動遮断）を記入する。

L1～L30（連動用感知器入力）、DA1～DA30（防排煙応答入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載して下さい。

基板	端子名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載	階情報	連動要因 
			移報先	遮断スイッチ番号 	オプションメッセージ			
SOU 5 枚目	S81	SNC 17		OP				
	S82			OP				
	S83			OP				
	S84			OP				
	S85			OP				
	S86	SNC 18		OP				
	S87			OP				
	S88			OP				
	S89			OP				
	S90			OP				
S91	SNC 19		OP					
S92			OP					
S93			OP					
S94			OP					
S95			OP					
S96	SNC 20		OP					
S97			OP					
S98			OP					
S99			OP					
S100			OP					
SOU 6 枚目	S101	SNC 21		OP				
	S102			OP				
	S103			OP				
	S104			OP				
	S105			OP				
	S106	SNC 22		OP				
	S107			OP				
	S108			OP				
	S109			OP				
	S110			OP				
	S111	SNC 23		OP				
	S112			OP				
S113			OP					
S114			OP					
S115			OP					
S116	SNC 24		OP					
S117			OP					
S118			OP					
S119			OP					
S120			OP					

「遮断」スイッチを設定する場合、OP1～5または「防移」（防排煙移報遮断）、「防連」（防排煙連動遮断）を記入する。

L1～L30（連動用感知器入力）、DA1～DA30（防排煙応答入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載して下さい。

基板		端子名称	コモン	任意記載 移報先	任意記載 遮断スイッチ番号、名称を記入 遮断スイッチ 遮断スイッチ番号②	任意記載 オプションメッセージ	任意記載 階情報	任意記載 連動要因 ②
SOU 7 枚目		S121	SNC 25		OP			
		S122			OP			
		S123			OP			
		S124			OP			
		S125			OP			
		S126	SNC 26		OP			
		S127			OP			
		S128			OP			
		S129			OP			
		S130			OP			
		S131	SNC 27		OP			
		S132			OP			
		S133			OP			
		S134			OP			
	S135			OP				
	S136	SNC 28		OP				
	S137			OP				
	S138			OP				
	S139			OP				
	S140			OP				
SOU 8 枚目		S141	SNC 29		OP			
		S142			OP			
		S143			OP			
		S144			OP			
		S145			OP			
		S146	SNC 30		OP			
		S147			OP			
		S148			OP			
		S149			OP			
		S150			OP			
		S151	SNC 31		OP			
		S152			OP			
		S153			OP			
		S154			OP			
		S155			OP			
		S156	SNC 32		OP			
	S157			OP				
	S158			OP				
	S159			OP				
	S160			OP				

「遮断」スイッチを設定する場合、OP1～5または「防移」（防排煙移報遮断）、「防連」（防排煙連動遮断）を記入する。

L1～L30（連動用感知器入力）、DA1～DA30（防排煙応答入力）、LX1～LX5（諸表示入力）、OP1～OP5（オプションスイッチ入力）、ステータス連動要因から連動要因名を記載して下さい。

基板	端子名称	コモン	任意記載	遮断スイッチ番号、名称を記入	任意記載	任意記載	階情報	連動要因 
			移報先	遮断スイッチ番号 	オプションメッセージ			
S O U 9 枚 目	S161	SNC 33		OP				
	S162			OP				
	S163			OP				
	S164			OP				
	S165			OP				
	S166	SNC 34		OP				
	S167			OP				
	S168			OP				
	S169			OP				
	S170			OP				
	S171	SNC 35		OP				
	S172			OP				
	S173			OP				
	S174			OP				
	S175			OP				
	S176	SNC 36		OP				
	S177			OP				
	S178			OP				
S179			OP					
S180			OP					

8. AND連動設定

任意記載  
各入力項目に記載した内容を記載してください。



No	回線番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階情報	連動先 ※最大32点まで
1	DA21	防排煙	特選排煙口	開放		1F	D30(排煙機)
	DA22	防排煙	特選給気口	開放		1F	

【連動要因について】  
以下の連動要因から設定可能です。  
・諸警報 (LX,L,DA)  
・防排煙 (L/DA)  
・ステータス連動要因

【連動先について】  
以下の連動先から設定可能です。  
・移報 (F)  
・外移報 (S)  
・防排煙 (D)

No	回線番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階情報	連動先 ※最大32点まで
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

No	回線番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階情報	連動先 ※最大32点まで
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							

任意記載  
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							

任意記載  
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							

任意記載  
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							

任意記載  
各入力項目に記載した内容を記載してください。

No	回線 番号	設備区分	種別名称	状態文字	オプションメッセージ	階 情報	連動先 ※最大32点まで
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							